

令和5年度 学生による地域フィールドワーク研究助成 中間報告書

大学等名：富山高等専門学校

代表学生：小倉 魁透

指導教員：長谷川 博

<p>研究題目 (応募部門)</p>	<p>消費者の利便性・街の景観・テイクアウト需要のすべてをコスト不要で満たす持続可能なモデルの提案に向けた研究—ゴミ箱を知られば富山が元気に！?—</p>
<p>研究概要</p>	<p>富山駅周辺にゴミ箱設置の持続可能な社会実装をめざすべく試験運用を目指し、実地調査を行う。</p>
<p>これまでの活動状況と今後の活動予定 (300字程度)</p>	<p>○これまでの活動状況 実装されている先行事例の実地調査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月7日(月)株式会社フォーステック代表取締役竹村陽平氏へのインタビュー調査(東京・大手町)、および表参道の社会実装の状況を視察(学生3名、教員1名、写真参照) ・9月14日(木)名古屋観光ホテルで開催されたBIPROGY FORUM 2023中部「rePLANET あらゆる可能性を輝かせこの星を変えていく」に参加させてもらい視察、および久屋大通公園(名古屋市)での社会実装の状況を視察(学生3名、写真参照)  <p>○今後の活動予定 社会実装に向け、実証実験に協力(ゴミ箱設置、運用、広告)してくれる企業と交渉し、可能な限り年度内の実証実験実施を目指す。</p>

<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、当初予定と変更がある場合は変更点を記述ください。</p>	
---	--